

情報公開文書

研究の名称	肺癌症例を対象とした症例データベースの構築
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学附属病院
研究責任者	富山大学附属病院臨床研究管理センター特命准教授 猪又峰彦
研究の概要	<p>【研究対象者】 2004年1月1日より2025年3月31日までに肺癌と診断され当科で診療を受けた方。</p> <p>【研究の目的・意義】 肺癌に対する治療は抗癌剤による維持治療、各種の分子標的治療薬（チロシンキナーゼ阻害剤、血管新生阻害剤、免疫チェックポイント阻害剤など）の開発によって大きく変化し、また複雑化してきています。診療データの解析によって現実の臨床現場での問題点の解決や進歩に役立つ研究結果を得ることが期待されます。本計画はこのような診療データを用いた研究を行うためのデータベースを作成することを目的としています。</p> <p>【研究の方法】 当院で診療を受けた上記の患者さんのカルテ情報を研究に用います。個人情報情報が漏えいしないよう、氏名やカルテ番号などは消去し解析に用います。</p> <p>【研究期間】 2020年から2025年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会や医学雑誌での発表を予定します。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	本研究では、診療録から抽出されたデータ（年齢、性別、身体所見、治療歴、最終受診日、画像所見、血算生化学検査結果、遺伝子変異・腫瘍タンパク発現検査結果など）をデータベースとして記録します。これらは他の医療機関に提供されることはありません。またこれらのデータを使用し個別の研究を行う際には別途手続きを行い、情報の公開を行います。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	診療情報は富山大学附属病院で管理されます （責任者：附属病院臨床研究管理センター特命准教授猪又峰彦）
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学附属病院臨床研究管理センター特命准教授 猪又峰彦
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7287 E-mail minomata@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 附属病院臨床研究管理センター特命准教授 猪又峰彦</p>